

広報 ちばやあかさか

昭和63年

No. 196

11月号

発行

千早赤阪村役場



昭和63年度村表彰式典

8人と1団体に村表彰



自治の振興や公安防災・衛生福祉などの各分野で村政発展のために功労のあった八名の方と一団体に對して十一月三日、村から感謝の意を込めた表彰状及び感謝状が送られました。

(順不同・敬称略)



表彰状贈呈
 ◎自治功労部門
 森本吉昭
 田中優
 辻脇福太郎
 畠山本愛雄
 ◎公安防災功労部門
 大西敏雄
 ◎衛生福祉功労部門
 尾崎ミツエ



◎善行者部門
 倉畑京光
 立川健一
 感謝状贈呈
 ◎団体の部
 社団法人
 富田林青年会議所

仲野成一氏に
 黄綬褒章

地域農業の振興、並びに、農協の発展に精励し功績があったとして、千早赤阪農業協同組合、組合長理事、仲野成一氏(六十二)が、黄綬褒章を受章されました。

子ども達は未来の担い手

園児募集



幼稚園連合運動会より

昭和64年度村立幼稚園児を募集します。

☆対象児

- ① 5歳児 昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までの間に生まれた方
- ② 4歳児 昭和59年4月2日から昭和60年4月1日までの間に生まれた方

☆申込み先

赤阪幼稚園 (72) 0356

☆募集期間と受付時間

昭和63年12月14日(水)と15日(木)の午後1時30分から4時まで各園で行います。

(申込み時は、必ず幼児同伴でお越し下さい。)

☆問合せ

村教育委員会

千早幼稚園 (72) 0020
多聞幼稚園 (74) 0137
小吹台幼稚園 (72) 7219

来年成人式を迎えられる皆さまへ

来春、成人式を迎えられる皆さまは、職場や学校で毎日充実した日々をお過ごしのことと思います。

成人となることは言うまでもなく、お父さんやお母さんの保護から自立すること、法律の上からも、又、社会的にも一人前の大人としての人格が認められる意義深い日です。

国においても、一月十五日を「成人の日」として国民の祝日に規定されています。

本村もこの日を記念すべき日として成人式を行い、皆さまの新しい門出を祝福致したいと思っています。

皆さま方もこの趣旨を良く理解下さ



り、気軽に参加いただきますようお願いするとともに、訪問着等高価な服装の新調は自粛下さるよう前もってお願いいたします。

なお、この成人式を皆さまのより良きスタートとして有意義なものにしたいと思っておりますので、ご意見がありましたら村教育委員会までお知らせ下さい。

又、本村の小・中学校を卒業後、職場や学校の関係で村外に住まいされている方にもご案内をさしあげますので、ご希望の方は村教育委員会までご連絡ください。

成人式の対象者は、昭和43年4月2日～昭和44年4月1日までの間に生まれた方です。

赤ちゃん会

赤ちゃんについての育児・健康相談等を行いますので母子手帳を必ず持参の上、最寄りの場所へお越しください。

なお、三歳児健康診査は、富田林保健所で毎月第1・3金曜日、午後0時30分より1時まで受付を行っています。

受けられる方は、早朝出た尿・ハブラシ・筆記用具・母子手帳を必ず持参してください。

赤ちゃん会日程表

月 日	時 間	場 所
12月14日(水)	午後1時30分～3時00分	千早赤阪村公民館
12月15日(木)	午後1時05分～1時20分	小吹老人憩いの家前
	1時40分～3時00分	小吹台連絡所
12月16日(金)	午後1時05分～1時30分	中津原集会所前
	1時40分～1時55分	吉年(東阪郵便局下)
	2時05分～2時20分	下東阪老人憩いの家前
	2時30分～2時45分	上東阪消防倉庫前
	3時00分～3時30分	千早老人憩いの家前

- ・12月14日(水) 千早赤阪村公民館においては、医師の診察があります。他地区の方でも希望される方はお越し下さい。
- ・時間については相談者の多少により前後する場合がありますのでご了承下さい。

ご利用下さい

家庭奉仕員

身体上や精神上的の障害があり日常生活を営むのに支障がある老人、心身障害児(者)の家庭に家庭奉仕員を派遣し、家事や介護等の日常生活のお世話をいたします。

詳しいお問い合わせは、住民課福祉係へ。

固定資産税第4期の納期は11月30日です

税金は納期限内に金融機関等で納付していただくようお願いします。

なお、未納のある場合は併せて納付下さい。

健康保険証更新中

国民健康保険証は、11月1日から新しい保険証になっていますので古い保険証は使用できません。まだ更新されていない方は、印鑑と保険証を持って早急に役場保険課で更新してください。



また、退職被保険者の保険証も更新してください。

小吹台地区の方は小吹台連絡所で更新します。

なお、保険料が未納の方は当月納付して下さいますようお願いいたします。



お済みですか 国民年金加入手続きは

二十歳から六十歳までの人で今まで会社に勤めていた人が退職された時や、結婚されてサラリーマンの奥様(第三号被保険者)となられた人や、二十歳の誕生日を迎えられた人(厚生年金や共済組合などの年金制度に加入していない人)等で国民年金の加入手続きをされますと、いろいろな事故等に備え次の様な社会保険制度が受けられます。

○老後の生活を支える……老齢基礎年金

○病気やケガで障害者となった時……障害基礎年金

○死亡した時……遺族基礎年金

このほか寡婦年金や死亡一時金の支給があります。又、全国の景勝地四十七カ所に設置された福祉施設を低料金で利用できます。

加入手続きのおたずねは保険課年金係まで。

必ず加入しなければならない人

次の3種類の人が国民年金に必ず加入することになります。

第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
		
日本国内に住んでいる農業者・自営業などで20歳以上60歳未満の人	厚生年金保険の被保険者や共済組合の組合員	厚生年金保険の被保険者や共済組合の組合員の被扶養配偶者で20歳以上60歳未満の人

世界人権宣言40周年記念の集い

愛・いのち・平和



日時 11月18日(金)

午後1時30分

会場 大阪芸術大学

(河南町東山469)

内容

①講演会

講師 堺正俊氏(フランキ

堺・大阪芸術大学教授)

年末調整説明会

◎とき 十二月二日(金)

午前10時から

◎ところ 河南町中央公民館

◎問合せ 富田林税務署

☎243281

役場税務課

富田林税務署と千早赤阪村役場では、給与支払者(源泉徴収義務者)の方を対象に「改正税法についての説明」、「年末調整の仕方」及び「給与支払報告書の作成要領」の説明会を次のとおり開催します。

しめ縄づくり講習会

自分の手でつくったしめ縄は売っているものとは、違った味わいがあります。南河内府民センターでは、親子で楽しい手づくりのしめ縄づくりを行います。

講師 わら細工師 上野弘氏
対象・定員 南河内地域に在住する親子30組(定員になりしだい締切ります)

材料費 1組300円

問い合わせ・申込先

南河内府民センター府民課

富田林市寿町2-6-1

☎1131

階講堂



村テニス連盟では、第一回千早赤阪農業協同組合長杯テニス大会に参加するチームを次のとおり募集しています。

◎日時 11月23日(水)午前9時

雨天の場合11月27日(日)

◎場所 村立テニスコート

◎参加資格 男子ダブルスのペアー又は女子ダブルスのペアー

◎参加費 無料

◎申し込み・問合せ先 テニス連盟・磯谷☎727700

その火その時すぐ始末

11月26日(土)から12月2日(金)まで、秋季全国火災予防運動が実施されます。

本村もこの期間中、火災予防ポスターの掲示等の広報に努めると共に、次の要領で消防訓練等を行います。

住民の皆様多数ご参加ください。

◎日時

12月1日(木)

午後1時30分～3時

◎場所

多聞小学校校庭

◎内容

消火器使用による

実地講習

◎主催

千早赤阪村

千早赤阪村消防団



全国火災予防運動(11/26～12/2)

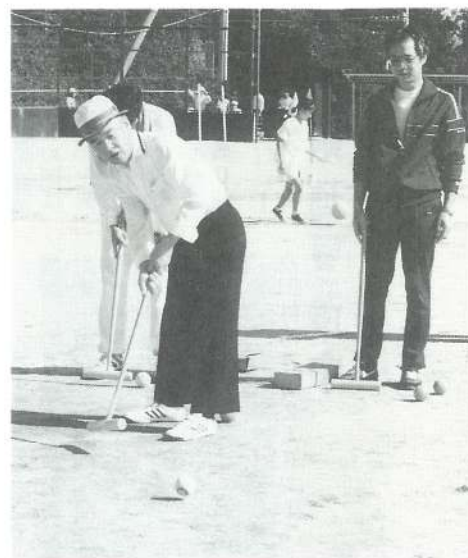
むらの話題あれこれ



無理をしないで……
(伏臥上体そらし)

お母さんは力持ち
(背筋力)

あせらないで



狙いをさだめて

第2回 健康フェスティバル



みんなでジャンプ



地響きとともにスタート

マラソン大会の各部門の優勝者は次のとおりです。
(敬称略)

▶ 3キロコース

小学生男子	一色 孝志	13分11秒
小学生女子	形井奈緒子	14分42秒
中学生男子	松原 史尚	11分05秒
中学生女子	藤原 愛子	13分04秒
一般男子	加藤 司	14分34秒
一般女子	向井マサ子	15分54秒

▶ 6.5キロコース

中学生男子	松本 卓矢	19分17秒
中学生女子	矢倉 直子	28分21秒
一般男子	玉木 義輝	22分55秒



堂々の優勝です。



気合を入れて“えいっ!!”

むらの話題あれこれ

幼稚園連合運動会

村内幼稚園（多聞、千早、小吹台、赤阪）の連合運動会が、10月14日、村民運動場で開かれました。

この運動会は、子どもたちの交流と、みんなで遊ぼうと2年に1回開催。園児たち126名が参加し、お母さんから約50人も応援にかけつけました。

園長先生の代表から、「元気いっぱい、たくさんのお友達をつくりましょう」のお話して始まり、「だるま運び」では、紅白組に分かれ、2人1組で、棒でだるまを運ぶ競争、綱引きなど、勝負に関係なく、全員楽しく競技に参加していました。



おとさないで



みんなで力一杯

少し緊張しています!!



友達たくさんできたかな～



エースをねらえ

テニス秋季大会

テニス連盟恒例の第7回秋季大会が、10月16日、テニスコートで開催されました。

この大会も回を重ねるたびに、参加する選手のテクニックも上達し、随所に好プレーが続出、日頃の仕事を忘れ、テニスに熱中していました。

優勝 佐野・梶組
準優勝 時任・新居組
三位 尾崎・尾崎組

ぼくの夢

小吹台小学校五年

尾崎 裕一 君



ぼくのゆめは、プロ野球の選手になることです。

今は少年野球チームに入っています。

中学校へ行っても野球を続けるつもりです。

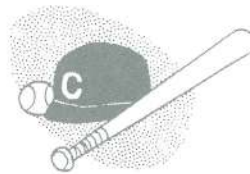
できたら高校へ行っても、野球を続けて甲子園に出場したいです。そのためには、今以上に練習して体力作りもしておきたい。

お母さんは、どんなスポーツもこなせる人がいいと言うので、あまり野球ばかりに熱中しないで、他のスポーツもやってみよう。

たとえば卓球や、水泳などもやってみようけど、やっぱり

り一番野球が好きだ。これからもけがや病気をしないよう、健康に気を付けてがんばりたい。

でも、プロ野球の選手がだめなら、あきらめてふつうの会社員でくらしで行きたい。



わたしの夢

赤阪小学校五年

川辺美千代さん



わたしのゆめは、楽器を吹いたりひいたりすることです。わたしは、今、たてふえ・ハーモニカ・ピアノくらいしか

吹いたりひいたりできません。だから、ほかの楽器も吹いてみたいです。わたしの知っている楽器は、クラリネット・フルート・トランペット・ドラム・トロンボーンなどです。わたしは、全部の楽器を吹いてみたいです。そして、えんそう会をひらくとしたら、日本じゅうを回ってみたいです。



ちはやあかさか

健康かわら版

健康の注意信号

K・Y



今年の2月主人が、入院しました。結婚して13年になりましたが初めての事で、心配と不安の毎日が続きました。幸い病気は思ったより軽く、23日間の入院で済みしました。今

までは、まだまだ若いと、健康管理に気を配ることなく毎日を過ごしていました。この度の入院で、改めて家族全員が健康であることの大切さを痛感しました。

例えば2年前から住民検診の結果、ある数値が正常値より少し高かったのです。それが注意信号だったのに気付かず今になって反省しています。これからは検診を欠かさず、家族全員が、健康青信号でいられるように、気を付けたいと思います。

「家族の入院」というのは入院されたご本人だけでなく、ご家族皆さんの生活が一変し、いろんな面でご苦労が絶えないことだろうと思います。まして一家の大黒柱であるご主人が入院されたとなると、さぞかし不安は大きかっただろうとお察し致します。

K・Yさんがおっしゃるように、「検診」は皆さんに与えてくれる注意信号です。「忙しい」とか「何か言われ

みんなの広場に

ぼくの夢・わたしの夢（対象は小学生）や健康かわら版の原稿を募集しています。

広報係まで

場に参加しませんか



緑と史跡の 千早赤阪村を たずねて

水分南支部長
山口 光代

秋晴れの好天氣に恵まれて九月の日射しは強く、誰もの額には汗がにじんでいました。郷土史家でいらっしやいます谷政一先生に講師をお願いいたしまして、郷土資料館をはじめに奉建塔―お旅所古墳―寄手塚、味方塚への史跡めぐりを婦人会文化活動として、九月十八日(日)実施いたしました。

日曜日に計画すれば、お勤めの人も参加して下さるのではないかと考えていましたが、結果的にはいつもと変わりなく、私達の思いとは少し違っていたようでした。この村に住んでいまでも知らない事が多く

「資料館に今日のはじめて来ました。」
「村を紹介したスライドもあるんですね。」とおっしゃる方もあり、又、お旅所古墳のように、村唯一の古墳であつても普段は見過ごしていたりで、足元の史跡に目を向けた活動を喜んでいただけたようでした。

何処へ行っても一味違う趣のある秋の季節に、史跡を散策したいと願っていたのですが、当日は暑くて、大へん疲れました。しかし、帰り道で、参加された人が、

「寄手塚・味方塚で、楠正成公が味方より敵方のお墓を大きく建て、その霊を祭られたとの説明を受けて、いっぺんに疲れがふっ飛んで心があらわれる思いがし、郷土の偉人の博愛精神の大きさに感動しました。」
「今日は参加して本当に良かったと思っています。」と話して下さいました。

暑い中、みんながハンカチで汗をぬぐいながらも、分かり易く、親しみ易い先生のお話に、終始にこやかにお付き合い下さって、無事、計画通り終わることができました。

万灯籠七つの川を流れけり 博 實
風鈴や日ぐせの山雨至らんと 次 男
睡蓮の咲きて庵主の病癒ゆ 武 子
走り諸目鼻をつけて祀らるる 里 女
シルクロード博にて
綴れ織る手つきあざやか風は 津 弥 子
秋 雨降りの稲穂が畦を通せんば 勇

俳句コーナー

湖はれて舟のまといし秋霞 づる女
かなかなと犬の遠吠夕支度 英 子
夏雲やオランダ村に日章旗 たか子
鬼灯も鳴らせぬ世代母となる 百合子
足跡の消えてしずかな秋の浜 桑 次
旅の夜かすかに聞ゆ虫の声 妙
撫子の咲いてこゝより杵の道 美代子

早起は私の時間露ふみに 菜 女
はづみ來し山万葉の草の花 信 子
冷えそめし小石人形須磨の浦 一寒士
木洩れ日を集めて白し胡蝶花の花 落梅を流しもせいいて梅雨しとど
老杉の梢とみたり不如帰
輝ける緑忘れず山桜
紋白蝶おまんの花でかくれんば 千早香



共同募金

赤い羽根共同募金につきましては、皆様のご協力によりまして好成績をあげさせていただきました。

実績は次のとおりご報告申し上げます。

戸別募金	六五九、二五七円
学校募金	一六、七五三円
バツジ	八〇、七〇〇円
その他	八、二六二円
千早赤阪村共同募金会	

愛の献血

去る十月六日に行いました「愛の献血」には多数のご協力をいただきました。ありがとうございました。

結果は次のとおりです。

受付数	六十五名
採血数	五十五名
千早赤阪村献血推進協議会	



歳末助け合い運動募金にご協力を

「地域でささえあう明るいお正月」

十二月一日～十二月二十日

年末の時期にあたり、被保護家庭、低所得者、老人、障害者(児)やその家庭がそろって明るい正月を迎えられるよう地域でささえあう運動です。民生委員をはじめ、地域住民や関係機関、団体が協力しあって福祉問題解決のため援助活動を強力に推進しようとするものです。

村民のみなさまのご協力を
お願い致します。

千早赤阪村共同募金会

富田林保健所通信

精神保健講演会

日時	11月17日(木)
時間	14:00～16:00
場所	富田林保健所、講堂
テーマ	「中高年の精神衛生」ストレスとその解消法
講師	診療内科部長・大海作夫先生
問い合わせ	富田林保健所 ☎232 681 精神保健相談員

乳児の食生活

とき	11月15日(木)
午後	1時20分～3時30分
ところ	富田林保健所
内容	離乳食のすめ方についてのなやみや工夫を出しあいましよう
申込み	不要(直接会場へ)
問い合わせ	富田林保健所 ☎23 440

こちら

編集室

◎ 今年も村表彰式典を挙行。表彰を受彰された方々は、長年にわたり、それぞれ各分野で活躍、その功績や御労苦に対して感謝をこめて贈呈しました。

受彰された方々は、村のよき指導者として、村発展のためよりいっそう活躍されることを期待します。

◎ トップ(表紙)を飾る、写真で毎月、毎月悩んでいます。その時々々の行事、季節を代表するものの素材は色々あるのですが、「帯に長し、たすきに短かし……」カメラ片手に、村内を駆け回っています。

(K)



部落地名総鑑と人権侵害

「部落地名総鑑」は、全国の同和地区の所在地を詳しく書きしるし、社会に存在する差別意識を利用して就職差別や結婚差別に手を貸すことを目的に販売されていた差別図書です。この差別図書の存在が発覚したのは昭和五十年十二月でした。またその後の調査によってこのような差別図書が九種類もあることが明らかにされています。購入企業も全国で二百社を超えており、日本でも有数の大企業をはじめ、興信所、学校、病院などの公共性が大きく、社会的責任のある機関でも購入されていたことが判明しています。こうした、きわめて悪質な「部落地名総鑑」のコピーがまた出回っていることが明らかとなり、関係者に強いショックを与えました。

心と力をひとつに

ある部落地名総鑑の作成者は、その作成の動機について、「以前、興信業務をやっていたときに、結婚についての調査依頼の大部分が『同和地区の人かどうか』というものであった。そこで同和地区の地名を書いた本を作れば、非常にもうかるだろうと考えて発行した」とこの告白はいまだに同和地区に対する差別意識が根強くあることを裏付けています。ある企業は、採用選考に当たって①指定校制の採用②身上調査や家庭調査、戸籍謄本等の提出③部落地名総鑑の使用などによって、応募者本人の責任でない家庭環境の問題を理由として、あるいは同和地区出身であることなどを理由として門戸を閉ざしていました。このような状況の中で、高校生の場合には、

昭和四十六年から統一応募書類による選考によって、同和地区の人びとだけではなく、多くの人たちが本人の責任でないことを理由にして受けてきた就職差別をなくすよう努めています。部落地名総鑑という悪質な差別図書を購入したり、このような差別を商いにしたりしたことに対する自己反省はもとよりですが、部落差別など人権を侵害する身元調査を許している社会の仕組みを明らかにするとともに、その差別の根絶をめざす取り組みを、村ぐるみで積極的にすすめていく必要があります。

部落地名総鑑が持つ意味の重大さを認識し、就職や結婚に際して差別をなくすよう努めましょう。

私たちの村においても、学校で同和教育を推し進めています。最近の意識調査でもわずかに同和教育を受けてきた若年層の人権意識が他の年齢層に比べて、高いといえることが、注目されることです。しかしながら、同和地区の存在をどういう経路で知ったかについては、ほぼ半数の人が「父母や家族」「学校の友だち」「近所の人」「職場の人」などから日常会話の中で知ったとし、「近くに同和地区があった」を加えると六〇％を超える人が、いわゆる「くちこみ」を通じて知ったこととなります。になります。このようなどことから、人権意識、同和問題についての正しい認識を幼少年期から日常的、継続的に育てていくことが重要なことで、家族での教育のあり方が非常に大切であると言えましょう。

(千早赤阪村人権教育推進協議会)

あいさつは

心をつなぐ村の和

「おはようございます。」「今日はいいお天気ですね。」「今晩は。」「お帰りなさい。」「……」など、日々の出会いに言葉を交し合う人々の姿は、心のなごむ風景です。

あいさつは、人との触れ合いの第一歩であり、対話を通して人柄を磨く基本となります。朝夕のあいさつ・感謝の言葉の行きかう生活は、気持ちのよいものです。

昔から、日本人は礼儀正しという良い伝統を持っていたのですが、近年はとかく他人の生活に無関心で、なかには道で出会っても一言もあいさつを交すことがない世代の人達が増えてきています。

自己本位に生きる、人と関わるのがわずらわしいなどの感情が作用しているからでしょう。

現代は、どこの家でも家族の数が少なくなり、子育て一つでも親の保護の中で小さくまとまって、社会全体と地域ぐるみで交際したり、互いに助け合って育つという雰囲気になくなってきているのではと

も考えられます。

身近な人は勿論、誰とでもどこでも気軽にあいさつを交し、会話がはずむ……そんな日常が見られる村に願って、私達は「あいさつ運動」を始めます。

あいさつという日常の基本的な生活習慣を通して、次の時代を背負う青少年に、人とのふれあいの大切さを感じさせ、温かい思いやりの心を育てていくために、私達自身が先頭に立って、日々実行に努め導いていこうと思えます。また、あいさつは声として出すだけでなく、相手に対する敬愛の気持ちがある表現であるということも、わからせたいと考えます。

村民の皆様方のご理解とご協力を、なにとぞよろしくお願いいたします。

千早赤阪村立幼稚園

小中学校教育研究会

千早赤阪村立幼稚園小中学校

生活指導連絡協議会

千早赤阪村青少年指導員

連絡協議会



村の木
「くすのき」

お知らせコーナー

11月10日～12月20日



村の花
「やまゆり(こごせゆり)」

農業文化祭

11月20日(日) 9:00～16:00 赤阪小学校

保健・衛生

三種混合予防接種(9月号参照)

11月14日(月)・15日(火)

12月6日(火)・7日(水)

胃がん検診(10月号参照)

11月14日(月) 小吹台連絡所

11月15日(火) 役場庁舎前

赤ちゃん会(4P参照)

12月14日(水)・15日(木)・16日(金)

診療所休診日

11月12日(土)・19日(土)・12月10日(土)・17日(土)

相談

心配ごと相談 11月17日(木)・12月1日(木)・15日(木)

13:00～15:00 村公民館社協応接室

行政相談 11月17日(木)・12月15日(木)

13:00～15:00 村公民館社協応接室

教育相談(毎週月曜日) 9:00～11:00

教育委員会事務局

11月12日(土)・12月17日(土) 13:00～15:00

村公民館第3会議室

ゴミ収集

普通ゴミ収集日(毎週火・金曜日)

11月11日(金)・15日(火)・18日(金)・22日(火)・25日(金)

29日(火)・12月2日(金)・6日(火)・9日(金)・13日(火)

16日(金)・20日(火)

粗大ゴミ収集日(毎月第2木曜日)

11月10日(木)・12月8日(木)

資源ゴミ(空カン・空ビン)収集日(毎月第4木曜日)

11月24日(木)

富田林保健所

4か月児健診 11月21日(月)・12月5日(月)

12:30～13:00(母子手帳・ミルク・オムツ・筆記用具持参)

10か月児健診 11月28日(月)・12月12日(月)

12:30～13:00(母子手帳・ミルク・オムツ・筆記用具持参)

3才児健診 11月18日(金)・12月2日(金)・16日(金)

12:30～13:00(母子手帳・ハブラシ・早朝尿・筆記用具持参)

幼児歯科検診 11月11日(金)(S61年11月生まれ)・

12月9日(金)(S61年12月生まれ) 13:00～13:30

(母子手帳・ハブラシ・40円切手持参・希望者のみフッ素塗布・カリオスタット実施、代金690円)

妊婦教室 11月8日(火)・15日(火)・22日(火)・12月13日

(火)・20日(火)・27日(火) 13:00～

(母子手帳・筆記用具持参)

一般健康相談 11月9日(水)・16日(水)・30日(水)・12月

7日(水)・14日(水)・21日(水) 9:30～11:00

尚、4か月・10か月・3才児の健診の番号札は12時から出します。

富田林市立休日診療所

診療科目 内科・小児科

診療日 日曜・祝日

受付 10:00～11:30 13:00～16:30

場所 富田林市向陽台一丁目3-38 ☎28-1333
(富田林病院正門左側)

自動車文庫

11月17日(木)	奥千早	11:10～11:50
12月15日(木)	中学校	12:30～13:10
	役場	13:30～14:10
11月16日(水)	小吹台	12:50～14:10
12月14日(水)		

人の動き

(昭和63年10月末日現在)

世帯数 2,024戸(+3)

人口 7,865人(+23)

男 3,813人(+10)

女 4,052人(+13)

()内は対前月比